

10月18日 広島県へき地・小規模校教育研究会を開催しました！

まずは教材文を
しっかりと読み込みます！



友達が作った問題に
挑戦します！



問題作りに、一人で取組ます！



自分が学ぶべきことを
書き出し、友達と交流します！



10月18日(金)「へき地・小規模校教育研究大会」を、三和中学校区として本校を会場に開催しました。

三和小学校では、「主体的に行動する児童の育成」を目指し、日々教育活動に取り組んでいます。当日はその取組を、県内各地から参加された約100名の先生方に公開しました。

参観した先生方からは、次のような意見をいただきました。これからも児童の学びの充実に向けて取組を重ねます。

★単元ゴールの設定はしてきたが、どのような力が身に付けばよいかを児童に考えさせたことはなかった。評価シートの取組はとても参考になった。

★評価シートは、児童にとって次の学びにつながっている。

★評価シートは、教科の授業力向上につながる。自校の研究のヒントになった。

★学級経営がよい。児童が安心して主体的に学んでいる。

★少人数であるが、多様な意見が出されていた。

★児童がタブレットを効果的に活用できれば、更に充実した学びになる。



表やグラフから読み取ったことを
ホワイトボードに整理します。



全体で考えを交流した後、
改めて自分の考えを整理します。



2.3.6年生は、今の自分に必要な
力を伸ばす「学びタイム」を行いました。



広島県教育委員会の
中嶋謙太郎指導主事から
ご講評をいただきました。